まちづくり市民会議 第1小委員会議事録①

■日 時	2007年9月4日(火) 午後6時30分~午後8時40分
■場 所	太田市役所 10階 政策推進会議室
■出席者	委員8名 福島会長、相沢、荒井、浦野、佐々木、早川、原澤、 宮越
	市4名 八代企画課長、田中企画係長、高田、奥川 ※ 欠席委員3名 天笠、岡部、境野

【概要】

1. 会議の目的

- ・議論を効率的に進めるため設置した小委員会において、今後の会議を進行する 「委員長」と「副委員長」を選出する。
- ・各委員のまちづくりに対する考え方を共有・相互理解し、ベクトルを合わせると ともに参加意識の集約を図る。

2. 会議の内容

(1) 小委員会の希望結果について

- ・小委員会の参加希望結果について、第1小委員会が11人、第2小委員会が 8人、第3小委員会が7人になったことを説明した。
- ・第3小委員会が少ないので、参加者を募った。
- ・第2・第3小委員会への参加については、第1回会議開催前までに申し出れば追加参加が可能なことを確認した。

(2) 委員長、副委員長の選出

- ・今後の会議を進行する委員長と副委員長の選出を行い、「委員長」には『浦野委員』、「副委員長」には『宮越委員』が選出された。
- ・委員長と副委員長が、今後の抱負を含め挨拶を行った。

(3) テーマの検討

- ・委員相互の理解を深め、今後議論するテーマを集約するため、各委員がまちづく りに対する意見を自由に述べた。
- ・理想的なまちづくりを目指すため、各委員から出された主な意見は次のとおり。 ①地域と市民の情報共有を進める上で有効なSNSの活用

- ②高齢者世帯が増加する地域コミュニティの防災・防犯の問題
- ③地域格差をなくす工夫として「まちかど美術館」「よろずや余之助」などの施 設の設置
- ④防災対策を進める上で有効な起震車の活用
- ⑤市に対して意見の言える町内会の有機的な活用
- ⑥町内会や区長制度のあり方
- (7)議員定数や市職員数の問題
- ⑧安全・安心な地域を実現するための方策(防犯対策、心の安らぎなど)
- ⑨南一番街における歓楽街としての問題
- ⑩人口密度や人口構成に基づく医療機関の配置
- ⑪コンパクトなまちづくりの実現
- ⑪その他地域における問題
- *今回の自由な意見交換を実施したことにより、委員相互に考え方のベクトル合わせが出来、共通の目標に向かっていく素地の醸成が図れた。

(4) 今後の進め方

- 第1小委員会の開催を「第1火曜日」から「第1木曜日」に変更する。
- ・次回(10月)の会議も、引き続きまちづくりに関する考え方や問題点を各委員が自由に討議しつつ、問題点の整理に向けた方向付けを模索する。
- そのため、地域における問題点等の情報収集に努める。
- ・「小委員会意見用紙」を活用し、9月21日(金)までに事務局に提出する。
- ・メールアドレスを事務局に連絡した委員には、意見用紙の様式を送信する。
- 事務局は提出された意見用紙を取りまとめ、委員長と副委員長に報告する。
- ・今後は会議の開催通知を発送しないが、その代わりとして議事録の中に次回の会 議開催予定を掲載する。

(5) その他

- ・「平成19年度太田市の取り組みに対する満足度と重要度に関するアンケート」 調査結果を配付し、事務局が概要を説明した。
- ・住所、電話番号、メールアドレスなどを掲載した委員名簿を配付した。個人情報 を含むため、取扱いには十分注意するものとする。

●次回会議のお知らせ

第2回 第1小委員会の開催

【日時】10月4日(木) 午後6時30分~

【場所】市役所10階 政策推進会議室